

※以下の内容を記入し、**実験走行日から5日以内**に、メールにて事務局（ challenge@rt-tsukuba.jp ）までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2015 第 4 回実験走行会 2015/ 10/ 16(金)

ロボット No.: 1515

ロボット名: Cartis

チーム名: 電気通信大学知能システム学講座

記載責任者: 柴田 優弥

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

教示データの取得、自己位置推定プログラムのテスト

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

教示データの取得:(全体コース)

自律走行データ取得:(自己位置推定プログラムのテスト、人探索プログラムのテスト)

2.2 実験成果

自律走行は、探索エリア手前まで到達した。(人探索プログラムは起動していない)

人探索のテストは、プログラムのバグにより動かなかった。

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

自己位置推定プログラムのテスト

人探索プログラムのテスト

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

自律走行での走行距離は、探索エリア手前

人探索は、プログラムのバグにより動作しなかった

3.3 残された課題

低段差を回避すること

横断歩道を渡ること

人探索プログラムの修正

3.4 失敗した理由

自己位置推定がずれ、探索エリアの木の周りにある低いブロックにぶつかってしまったため。

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

探索エリア手前

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。